

令和5年11月29日

教員の公募について

国立大学法人 三重大学
大学院生物資源学研究科長
松村 直人
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

1. 職名・募集人員

教授 1 名

2. 勤務形態

常勤（任期なし）

3. 所属

資源循環学専攻・森林資源環境学講座・森林利用学教育研究分野

4. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

資源循環学専攻では、持続的な社会の基盤としての生物資源を環境に配慮した方法で循環的に利用するための、技術の開発や新しい社会のデザインをすることができる人材を育成することにより、調和のとれた循環型社会の構築に貢献することを目指しています。このため、生物の生命の仕組み、それらの生物を取り巻く環境、生物多様性についての学問を通して、生物資源の持続的利用に関する教育・研究を行っています。

森林資源環境学講座では、地球環境の維持、国土保全、水源かん養、木材生産などの多面的な機能を持つ森林の特性を学び、自然環境との調和を保ちながら、森林資源を持続的かつ高度に利用していくことを目的とする基礎から応用までの教育・研究を行っています。

森林利用学教育研究分野では、重要な資源であり、生物の生息・生育域でもある森林の持続的な利用と適切な管理を目指して、現地調査を行い、また数理モデル、リモートセンシング、GISなどを活用し、森林利用学、森林情報学的手法を用いて、木材生産作業の低コスト化や、森林の広域的な分布・動態・機能の解明などに関する教育・研究を行っています。

5. 担当予定授業科目

（学部）森林利用・情報学，森林利用・情報学実習Ⅰ，森林利用・情報学実習Ⅱ，森林利用システム学，農林生物学英語，フィールドサイエンスセンター演習Ⅲ（森林利用学），資源循環学演習，卒業研究 など

（大学院博士前期課程）森林利用学特論，森林利用学演習，森林資源環境学特別研究Ⅰ，森林資源環境学特別研究Ⅱ など

(大学院博士後期課程) 森林利用・情報システム学, 特別演習, 特別実験, 特別調査研究 など

6. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し, 学部学生および博士前期・後期課程の学生の指導に熱意を持って取り組めること。また, 学部学生の実験・実習が担当できること。教育機関において, 森林利用学, 森林情報学, 林道設計実習などの学生指導の経験を有していることが望ましい。
- (2) 学部および研究科の教育・研究を日本語と英語で行うことができること。
- (3) 森林利用学, 森林情報学に関する優れた研究実績を有するとともに, 林学に関する幅広い知識を有すること。
- (4) 三重大学が推進するデータサイエンス・AI の素養を持つ DX 人材の育成に積極的に取り組めること。
- (5) 地域共創大学としての三重大学の目標を理解し, 地域創生につながる地方公共団体・地元企業などとの研究, 高大連携活動, リカレント教育・リスクリングなどを通じた人材育成に積極的に取り組む意思があること。

*男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

7. 応募書類 (各 1 部を提出)

- (1) 履歴書 (写真貼付; 高等学校卒業以降の学歴, 職歴, 学位取得年月日と論文題目, 所属学会, その他学会賞などの受賞歴, 資格など)
- (2) 業績目録 (A4 判, 原著論文, 著書, 総説, その他に分け, 発表時期の新しいものから順に並べ番号を付すこと。受理された論文は含めるが, 受理に至っていない投稿中の論文は含めない)。学術論文については, 査読制度の有無を記載し, 応募者が筆頭著者もしくは責任著者 (Corresponding author) の場合には, 論文番号の後にアスタリスク「*」を付すこと。また, 各論文には著者名 (応募者にはアンダーラインを付す), タイトル, 発行年月, 雑誌名, 巻 (号), ページ番号, DOI を記載すること (記載の順番は問わない)。
- (3) 上記業績目録に掛かる現物もしくは別刷 (コピー可) (代表的なもの 10 編)
- (4) 研究費獲得実績, プロジェクト参加実績一覧 (A4 判, 獲得した研究資金があれば, 代表・分担の別, 課題名, 助成機関, 期間, 金額を過去 5 年間について列記)
- (5) 教育実績一覧
- (6) 社会連携に関する実績一覧
- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要 (A4 判, 1000 字程度)。業績目録 (2) の原著論文の文献整理番号を引用のこと。
- (9) 着任後の教育研究活動に関する抱負 (A4 判, 1000 字程度)。特に森林利用学に関する教育研究の自らの取り組みについて説明してください。
- (10) 応募者の連絡先 (住所, 電話番号, 電子メールアドレス)
- (11) 応募者についての照会先 (2 名: 氏名, 所属, 役職, 電話番号, 電子メールアドレス)

スなど)

なお、応募書類の返却はいたしません。

8. 応募期間 令和5年11月29日(水)～令和6年1月29日(月)(必着)

9. 選考方法

書類審査を主としますが、選考の過程で面接を行う場合があります。

面接の場合の旅費は、自己負担となります。

10. 着任時期

令和6年4月以降のできるだけ早い時期

11. その他

給与は三重大学年俸制適用教員給与規程による年俸制とし、年俸額は採用候補者の経歴などを勘案して決定されます。

12. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 資源循環学専攻

専攻長 教授 常 清秀

(持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「資源循環学専攻教員公募書類在中」と朱書きのこと)

13. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 資源循環学専攻 森林資源環境学講座

講座主任 教授 野中 寛

TEL: 059-231-9520

E-mail: nonaka@bio.mie-u.ac.jp

14. 参考

森林資源環境学講座 教員一覧

(令和5年10月1日現在)

教育研究分野	教授	准教授	助教
森林保全生態学	木佐貫 博光	鳥丸 猛	
森林微生物学	松田 陽介		北上 雄大
土壌圏生物機能学		水野 隆文	
森林環境砂防学		沼本 晋也	
森林利用学	石川 知明 (本公募)	板谷 明美	
木質資源工学	中井 毅尚	渕上 佑樹	内迫 貴幸
木質分子素材制御学	野中 寛		徳永 有希
緑環境計画学	松村 直人	松尾 奈緒子	

生物資源学研究科ホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/>

資源循環学専攻ホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep01/index.html>

森林資源環境学講座ホームページ

<https://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/undergraduate-15/dep01/course02/>

<https://www.bio.mie-u.ac.jp/junkan/forest/>

以上